

02-03 *Special Issue*

INTERVIEW

YUTA SOMEYA

人一倍責任感が強く、サッカーに対して真摯な姿勢で向き合い続ける染谷悠太。大卒ルーキーとしてプロの道を歩み始めたサンガに、2016シーズン、強い覚悟とともに復帰。ピッチの上ではベテランとしての持ち味を遺憾なく発揮している。キャプテンを務める今シーズン、勝利から遠ざかっていた苦悩の時期から3連勝を挙げて浮上の兆しが見え始めた8月まで、何を感じ、思い続けてきたのか？ 今、その熱い胸の内を語る。

04 *Featured Players*

ショートインタビュー(ジュニーニョ/金久保順)
後半戦を熱く彩る男たち

06 *Sanga & Hometown*

レンゾ、長岡京市でバドミントン体験



サンガの選手がホームタウンを訪れてスポーツを体験するシリーズ。今回は長岡京市を拠点に活躍し、全国大会で常に好成績を挙げているバドミントンの強豪「長岡京市バドミントンスポーツ少年団」を訪問。「故郷ウルグアイではバドミントンを見たことがなかった」というレンゾ・ロベスが、子どもたちに混じって生まれて初めてのバドミントンに挑戦する。

05 *Special Collaboration*

サンガ×ハンナリーズ×フローラ
プレミアム・サタデー in Kyoto 2018



08 *SANGA School in Summer*
夏休みスクールキャンプレポート

September

Match Information

■2018明治安田生命J2リーグ 京都サンガF.C.試合日程

第31節	9月 1日(土) 18:00	横浜FC	ニッパツ
第32節	9月 8日(土) 19:00	ツエーゲン金沢	西京極
第33節	9月15日(土) 19:00	ファジアーノ岡山	Cスタ
第34節	9月22日(土) 17:00	栃木SC	西京極
※第22節	9月26日(水) 19:00	アビスパ福岡	西京極
第35節	9月30日(日) 16:00	ロアッソ熊本	えがおS

※7月7日中止分の代替開催日



ムラサキマツリ

MURASAKI MATSURI

<http://www.sanga-fc.jp>

#sanga



Yuta SOMEYA

支えてくれる人たちの想いと共に。

サンガへの復帰を果たした2016シーズン。「のこのこと帰ってきた訳ではありません」。ややもすれば言い訳のように聞こえる言葉の真意は、苦難が多いこの2018シーズンに明らかとなりつつある。2017シーズンから、12年のプロ人生をサンガだけに捧げた中山博貴(現:サンガ強化部)の思いを受け継ぐべく、背番号「15」を背負い、今季はキャプテンとしてサンガに全力を注ぎ続けている染谷悠太。その向上心は、2009年のルーキーイヤー以来、ますます勢いが増すばかりだ。

サンガでプロの道を歩み始め、キャプテンに

「オレたち戦うから!バラバラにならないで!一緒に戦おう!お願い!」。第10節・ロアッソ熊本戦の後、染谷悠太はゴール裏のサポーターに向けて、こう訴えた。すると、スタンドからは拍手や「頑張れ!」「次、勝とう!」という熱く、温かい声援が至る所からわき上がった。「うまくいかない状況では、チームもサポーターもバラバラになりがちです。まずは自分たち選手が全力で戦うのは当然ですが、這い上がるためには何倍ものパワーが必要。だから、これからもサポーターと一体となって戦っていきたくった」と、染谷は当時の思いを語った。

染谷がサンガに復帰した2016シーズン、チームはリーグ戦5位でJ1昇格プレーオフに駒を進めたものの、自身は主力に定着したとは言いがたく、不完全燃焼に終わった。続く2017シーズンは本来の体を張った守備を遺憾なく発揮するとともに、判断の良いプレーを随所で見せて個人的には高いパフォーマンスを発揮したが、チームは低迷。「試合に出続けることができて選手としての階段を一步一步上がっている実感はあっても、チームの結果に反映しなかったので充実感を得ることはできなかった」と振り返る。

そして迎えた2018シーズン、染谷はチームキャプテンの任を受ける。「試合でのプレーはもちろん、普段からサッカーや生活に取り組む姿勢も含めて、自分が先頭に立ってチームを引っ張って行きたいなと思っています。もともと自分から積極的に声をかけるタイプだったんですが、実際にキャプテンとしてチームメイトと接していると、ちょっとした言葉のニュアンスや言葉をかけるタイミングなどの違いで、相手の受け取り方が違うんだなと感ずることが多いですね。ですから、相手の立場に立った声かけや言葉選びを慎重にするようになりました。でも、まだまだ伝えるべきことをちゃんと伝えられていないのかなと思うこともあり、毎日が勉強ですね。また、キャプテンはいろんな人とコミュニケーションを取りやすい立場なので、試合では審判と積極的にコミュニケーションを取りながら試合を円滑に進めるよう心がけたりと、キャプテンの醍醐味を味わっています」と前向きに捉えている。

一方、個人としてシーズン前に掲げた目標は『悔いのないシーズンにしたい』というものだった。「これまでは課題ばかりを追いかけてきましたが、今シーズンは、できたことにも目を向けつつ、着実に階段を登っていくことも大切にしたいと思うようになりました。昨シーズンから、“頭を使ってサッカーをする”ということを念頭に置いてきましたが、それは少しずつ形にできていると思います」。

連続失点の苦悩から無失点勝利、連勝に至るまで

しかし、チームはなかなか勝利を挙げることができず、リーグ前

京都の観光情報なら

京都いいところウェブ



京都いいところウェブ


<https://kyoto.graphic.co.jp/>

旬の観光情報を発信する「京都いいところマップ」。9・10月号の「向日市」特集では、竹林の散策路や歴史スポット、古民家カフェ、秋のイベント情報などをお届けしています。今秋は向日市に出かけてみませんか。



京都の地域情報なら

Kyoto ebooks



京都ebooks


<https://www.kyoto-ebooks.jp/>

京都府の各地域の広報誌やフリーペーパーが、電子書籍で読めるポータルサイトです。いつでもスマホでご覧いただけます!



半戦はサンガにとって非常に厳しいものとなってしまった。特に開幕戦から25試合続いた失点は、染谷をおおいに悩ませた。染谷が激しい接触によって傷むシーンを我々は何度見たことだろう。それでも失点は止まることはなかった。「失点をして、それ以上に点を取ることができれば良いのですが、試合によっては点を取れない時があります。たとえ無得点でも失点しなければ勝点1が取れるのですが、今シーズンは負けが込んでしまって“失点=負け”という雰囲気チームにできてしまった。それが、“たとえ先制しても失点したら負けてしまう”という消極的な意識にもつながったかもしれません。先に失点してもなんとか最終ラインからポジティブな雰囲気にしようと声をかけていたのですが、なかなか難しかったですね。失点はいろんな歪みが重なって生まれてしまうものなので、状況に応じた的確な対応をしたり、コーチングをしたりする必要があります。負けが続いていた時は、自分自身を見つめ直すとともに失点の原因を探っていたのですが、“ここを修正すればいいんだ”という明確な打開策を見いだせないままでした。そして結果を出せないと、チーム全体で本来できていたことですらできなくなり、無難なプレーに終始してしまいました」。

サンガはシーズン途中からボスコ・ジュロヴスキー監督が指揮を執ることになったが、それもすぐに好結果にはつながらなかった。今季初の無失点、いわゆる“クリーンシート”を成し遂げるには第27節・モンテディオ山形戦まで待たねばならなかった。「監督がボスコさんに変わったからといって、特にやり方が変わったわけではありませんでした。相手によって最終ラインを3枚や4枚、5枚に変えるプランはヌノさん(布部陽功前監督)の時からありましたし、当時からボスコさんもコーチとして指導に関わっていたわけですから。それを自分たちがピッチでしっかり表現できていなかったから、勝てなかったんだと思っています」。

そして7月、サンガはカイオ、大久保剛志、ジュニーニョ、呉 少聰(ウ ショウツオン)、金久保順、黒木恭平、庄司悦大を獲得。さらには富田康平を2018年JFA・特別指定選手として登録するという大型補強を敢行。庄司と金久保が合流直後からスタメン出場を果たすと、チームは好転。「新加入の選手たちは間違いなくチームに



15 DF 染谷 悠太

1986年9月30日生まれ。東京都出身。流通経済大学卒業後の2009年に京都サンガF.C.に加入。ルーキーイヤーから出場機会をつかみ、本職のセンターバックだけでなくサイドバックやボランチとしても活躍した。2014年からセレッソ大阪で2シーズンプレーし、2016年サンガに復帰。今シーズンはキャプテンとしてチームを引っ張っている。

いい刺激となりました。庄司と金久保は経験も豊富で技術も高く、サンガの試合運びに落ち着きをもたらせてくれています。それは新加入の選手たちの力だけではなく、ピツさん(石櫃洋祐)がチームの輪に入れるよう新加入の選手にいろいろ働きかけたり、牟田(雄祐)やタム(田村亮介)が積極的にコミュニケーションをとってくれたおかげでもあります」と、染谷は強調する。

サンガは山形戦の勝利を皮切りに、続くFC岐阜、レノファ山口FCにも競り勝って3連勝を挙げ、最下位を脱出した。「山形戦は押し込む時間も長く、最後まで冷静に守り切ることができましたし、岐阜戦では2点のビハインドからでもひっくり返すパワーを持っていることも証明できました。ディフェンスを担う自分としてはあくまで失点ゼロにこだわりたいですが、チームとしては勢いが出てきたことがすごく大きいです」。

しかし、8月までの日程が終了した現段階では、まだまだ安心できる順位ではない。残り少なくなったシーズン、染谷はサンガをどのようなチームにまとめ上げたいと考えているのだろうか。

「これまでは“サンガには勝てるだろう”と思っている相手が多かったかもしれませんが、これからは“手強いチーム”と思わせたい。対戦相手の順位が上であろうと下であろうと、威圧感を与えられるチームになるのが理想。まだまだ順位が気になる状況ですが、目の前の一戦一戦に、なりふり構わず臨みたいと思っています」。

さまざまな人の思いを背負ってプレーする選手として

最後に染谷のパーソナリティにも触れておきたい。2009年に大卒ルーキーとしてサンガに加入して以来、爽やかな好青年という印象は変わらない。そして、常に向上心を持ち続け、選手としてはもちろん、人間として成長するための努力を今も続けている。気づけ

ば今年でプロ生活10年目を迎えた。「選手として年々できることが増えています。同時に、これからやろうと思うことも年々増えているんです。その気持ちがある限りプロであり続けたい。幸せなことに、家庭を持った今でも、自分だけの時間を持てるよう奥さんが配慮してくれているので、サッカーのことを振り返ったり、自分を高めるための読書をする時間に充てています。これからも現役を続ける限り常に向上し、チームを勝たせることができる選手になりたい」と前を向き続ける。その向上心や真面目さゆえだろうか、染谷はいろんなものをひとりで背負い込んでしまう傾向もある。「以前、奥さんに『笑ってる時も、心の底から笑ってないよね?』と言われてハッとしたことがあったんです。サッカー選手として向上を目指す限りは、必ず苦悩が伴います。現役を引退した時、ようやくその苦悩から解放されて、心から笑えるのかもしれないね。ですから奥さんには、それまで待っててと伝えています」。

染谷にはプロデビュー当時から熱心なファンが多い。中には学校で辛い思いをしているにも関わらず、染谷のプレーを見ている時はイヤなことを忘れられるという人、怪我で長期間の休職を余儀なくされたが染谷の体を張ったプレーに触発されて、リハビリに精を出して復帰したという人もいる。また、婚姻届を出す日に西京極で染谷のプロ初ゴールを見て以来、染谷を特別な思いで見守り続ける夫婦もいる。一選手がそこまで他人の思いを背負い込む必要がないのかもしれないが、染谷は常に自分自身だけでなく、いろんな人の思いを感じながらピッチに立つタイプの選手であることは間違いない。染谷にとって、それが決して重荷になっているわけではなく、プロ選手として当たり前のこととして受け入れながら、成長に向けて努力するための大きなモチベーションへとつなげているはずだ。染谷とファン、サポーターは、互いに勇気づけ合いながら、これからも共に歩んでいく。(8月15日取材)



THE NEW VALUE FRONTIER



京セラインダストリアルツールズ株式会社



RYOBI

高圧水で
汚れを落とす

「リョービ高圧洗浄機」ラインアップ



AJP-1210



AJP-1310



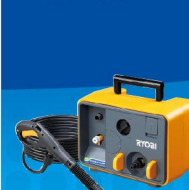
AJP-1420A



AJP-1520A



AJP-1620A



AJP-2050



AJP-1700VGQ



AJP-2100GQ



詳しくは
こちら



動画は
こちら

Featured Players

～後半戦を熱く彩る男たち～

文＝川瀬 太補／エルゴラッソ京都担当

壁にぶつかっても常に上を目指す覚悟がある。



31MF ジュニーニョ

ジュニーニョ●1994年9月26日生まれ。ブラジル出身。クルゼイロECのジュニアユースからトップチームに昇格。2015年来日し、3年半にわたってFC大阪で活躍した。この夏から京都サンガF.C.に加入し、持ち前のハードワークやスピードを遺憾なく発揮。第29節・レノファ山口FC戦では粘り強いプレーから1初ゴールを決めた。

@juninhoj21

ブラジルにいた頃は、まさか日本という遠い国でサッカーをすることになるとは思っていませんでした。家族に「行ったほうがいい」と勧められて日本に来て、それからもう3年半が経ちましたね。サンガに移籍してくるまではJFLのFC大阪でプレーしていましたが、来日当初はスピードのある日本のサッカーについていけず、苦戦した記憶が残っています。でも、ブラジルを出るときに「甘いことばかりじゃない。壁にぶつかっても常に上を目指そう」と覚悟していましたからね。そういう気持ちが一番のモチベーションでした。

サンガへの移籍は、話を聞いてすぐに「OK」と返事をしました。環境も全然違うし、サンガは組織としてずっと上のクラブ。選手のクオリティも高いです。若い選手がたくさんいるチームですけど、経験のあるベテラン選手もいて、常に若い選手たちを引っ張ってくれている印象です。第29節のレノファ山口FC戦では初ゴールを決めることができ、あの瞬間は頭の中が真っ白になりました(笑)。でも、すごくうれしかったです。

僕はピッチに入るとき、ハードワークをすることを常に考えています。それは、クルゼイロECのジュニアユース時代からいま

まで、変わらず意識し続けていることです。まずはハードワークをしっかりしながら、それにプラスして自分の存在がチームの強化になること、僕がここでやっていける選手だということを証明していかないとはいけません。これからサンガに何年もあるためにも、さらに上を目指すためにも、それが必要だと思っています。

mini Q&A

- 好きな日本食は？
奥さんのお母さんが作ってくれる唐揚げが大好きです。
- 好きなサッカー選手、影響を受けた選手は？
元ブラジル代表のロナウド選手。自分とは少しタイプが違いますけど、ドリブルからのシュートやワンツーで崩していくプレースタイルに憧れていました。
- 自分の性格を一言で表現するならば？
謙虚。
- ファン、サポーターから言われると嬉しい言葉は？
「ありがとう」とか、感謝の気持ちを伝えられたときが一番うれしいです。ファンの方の日本語もだいぶん分かるようになってきました。
- サンガで気の合う選手は？
やっぱり南米出身の選手とは気が合います。カイオ選手やレンゾ(ロペス)選手といろいろな話をしています。でも、ピッチでは闘莉王選手と一番よく話をしますね。

これから這い上がるしかない状況にやりがいを感じる。



41MF 金久保 順

かなくぼ じゅん●1987年7月26日生まれ。茨城県出身。流通経済大学卒業後、2010年に大宮アルディージャでプロのキャリアをスタート。以後、アビスパ福岡、川崎フロンターレ、ベガルタ仙台を経て、この夏、京都サンガF.C.に加入。高い技術と優れた戦術眼を兼ね備え、中盤から攻撃的なポジションならどこでもこなすことができる。

@jun_0411

移籍を決断した一番の理由は、必要とされるところでプレーしたかったからです。今季のサンガが苦しい状況にあることは分かっていました。だけど僕は去年、ケガをしてサッカーをしたくてもできなかった。その苦しさを見ると、抵抗はなかったですね。これから這い上がるしかないチームでやるということにも、やりがいを感じました。

サンガに来てから3試合(※8月16日時点)に先発しましたが、まだまだ思うようなプレーはできていません。これまでと違う役割を求められていることもありますし、一緒にやったことがない選手がほとんど。自分は一人で打開していけるような選手ではないので、みんなとイメージを共有して、それがつながり得点にしたい。そこが一番、サッカーで楽しいと感じるところなんです。でも、まだ僕のプレーを分かってもらえていないし、僕もチームメイトのプレーを把握しきれていません。味方とのコンビネーションをもっと細かく突き詰めたいですけど、まだ、探し、探りの状態です。

シーズン途中の加入に難しさも感じています。でも、それはサンガに来る前から分かっていたこと。いまはひとつでも順位を上げるという明確な目標があります。ゆとりを持って取り組めるな

Jun KANAKUBO

ら、いろんな事ができますけど、そういう状況じゃないことも理解しています。ただし、その中でも『サンガってこんなチームなんだ』というものはつくっていきたいんです。まずは勝点を獲得することに集中し、その上で、チームメイトとイメージを共有できるコンビネーションをどんどんつくっていききたいですね。

mini Q&A

- 初めての関西生活でカルチャーショックを受けたことは？
外食していても関西弁が飛び交っているの、ふとした瞬間に「あ、関西にいるんだ」って思います。それと、オバちゃんの声がデカいですね(笑)。
- 好きなサッカー選手、影響を受けた選手は？
川崎フロンターレで一緒だった(中村)憲剛さんは、やっぱりうまかったです。ずば抜けた身体能力がある人ではないけど、あの年齢で第一線でやれるのはスゴイ！
- 自分の性格を一言で表現するならば？
たぶん、マイペースだと思います。
- 背番号41の理由は？
単純に数字の4と1が好きなんです。仙台で付けていた14は大学でも付けていたので、その頃から4と1に愛着がありますね。
- これまでこなしたポジションは？その中で一番自分の持ち味を活かせると思うのは？
中盤から前は全部やっていますが、一番は[4-4-2]のサイドハーフ。サイドバックともボランチともコンビネーションをつくれるので面白いです。

多彩な一品料理からフルコースまで
本流を行く中国料理をお楽しみください

出来立て点心を香港式ワゴンサービスで
実際に見て選ぶ楽しさをご堪能ください

ご予約・お問い合わせ TEL.075-341-1800
営業時間 ランチ 11:30-15:30 (L.O.15:00)
ディナー 17:00-22:00 (L.O.21:00)
http://oldhongkong-kyoto.net

COCON KARASUMA
古 今 烏 丸

地下鉄烏丸線「四条駅」2番出口すぐ
阪急京都線「烏丸駅」23番出口25番出口すぐ
市バス「四条烏丸」徒歩すぐ

老香港酒家京都
OLD HONGKONG RESTAURANT KYOTO



10月13日 土

京都サンガF.C. × 京都ハンナリーズ × 京都フローラ
京都のスポーツをコラボで盛り上げろ!!

「プレミアム・サタデー in Kyoto 2018」開催!!

8月23日(木)、京都テルサ(京都市南区)にて「プレミアム・サタデー in Kyoto 2018 (10月13日開催)」の記者会見を実施しました。
記者会見には、(公財)京都府体育協会の武田運会長、京都のプロスポーツ3クラブ、京都ハンナリーズ(バスケットボール)の伊藤達哉選手、
京都フローラ(女子プロ野球)のみなみ選手、そして京都サンガF.C.からは仙頭啓矢選手が出席。
京都のスポーツを盛り上げるべく、みんなで力を合わせていきますので、お楽しみに!

【京都サンガF.C.】
仙頭 啓矢選手

京都は最近「気温が暑い」
ことで取り上げられてい
ますが、スポーツの力で暑
くして、「暑い」ではなく、
「スポーツと言えば京都」
と言われるぐらい「熱い」
京都にしていきたいです。



【生年月日】1994年12月29日
【出身高校】京都橘高校

【京都ハンナリーズ】
伊藤 達哉選手

まずは見ているファンの
皆さんの心を「フルフル、
ワクワク」させたい。そし
て、またこの選手のプレー
を見たいと思ってもらえ
る試合を京都ハンナリー
ズはしていきます。



【生年月日】1994年11月26日
【出身高校】洛南高校

【京都フローラ】
みなみ選手

プロチームが3つある街
は珍しく、野球やサッカー、
バスケットボールとか
競技にこだわらず、京都の
プロチームとして同じよう
に一緒に応援し、盛り上げ
ていきたいと思っています。



【生年月日】1996年10月18日
【出身高校】京都両洋高校

■日時(対象試合)・場所 2018年10月13日(土)

14:05~ Bリーグ:京都ハンナリーズ × 横浜ビー・コルセアーズ
@ハンナリーズアリーナ

17:00~ Jリーグ:京都サンガF.C. × 徳島ヴォルティス
@西京極総合運動公園陸上競技場

■内容

- ①京都サンガF.C.と京都フローラ、両クラブによるバスケットボール対決
- ②京都フローラの選手と一緒に観戦できる!スペシャルシートチケットの発売
- ③京都ハンナリーズの試合観戦予定者対象の当日チケット優待割引(ハンナリーズ割)の実施 など

※詳しくは公式サイトでご確認ください

京都サンガF.C.
×
温泉むすめ

9.22 [土] 栃木SC戦

9/22(土)栃木SC戦は、「温泉むすめ」とのコラボイベント
を実施!3人のキャラクター(声優さん)が応援に駆け付け
てくれます。今回来てくれるのは、『嵐山紫雨役:上田瞳 さん』・
『有馬輪花役:本宮佳奈 さん』・『おごと寧々役:八島 さん』ら
さん!試合前のトークショー、ハーフタイムミニライ
ブ、コラボグッズを販売しますので、お楽しみに☆
※トークショー参加希望の場合、別途企画チケットが必要となります。
詳しくは公式サイトをご確認ください

京都サンガF.C. 大学生PR大使 サンガキャンパス隊

8月4日山形戦「浴衣着付け教室」

▶私は夏になるとよく浴衣を着るのですが、着付け教室に参加するまで自分で浴衣
を着たことがなく初めは自分で着れるのか不安でした。。。でも、抜き襟の仕方や裾の
合わせ方など浴衣を着るコツを講師の方々から優しく丁寧に教えてくださり、見事、自
分で綺麗に浴衣を着ることができました!日本の文化である浴衣を自分で着れることはとても素敵なことだと改めて感
じましたし、京都は浴衣が映える街並みなので、また自分で浴衣を着て京都を散策してみようと思います! (梅村遥奈)

8月11日岐阜戦「アウェイ遠征記」

▶私たちの任務は、パーサくんコトノちゃん・スタジアムDJ吉村さんたちと
の撮影会から始まり、マスコットキャラクターのスイカ割り対決やハーフタイ
ムショーの見届け人、スイカの種飛ばし競争と、盛りだくさんでした!岐阜に
来られていた方、白熱のマスコットキャラリレー対決を見ていますでしょ
うか?あれ、引き分けになりましたよね!ここだけの話、僅差で先にパーサ
くんがゴールラインを切ったのを私はこの目で確と見届けました。しかし、
MCさんに勝敗を聞かれたキャンパス隊の耳には、どこからともなく「引き分
け、引き分け」という大人の声も…。パーサくんコトノちゃんの激走を見た私
はどうしても引き分けとは言えませんでした。これも楽しかった思い出の
ひとつです。そんなこんながありました。試合は3-2の逆転勝利で大興
奮!!大好きなハルナちゃん、サンガファミリー、サポーターの方々とおごし
たとっても楽しくてアツいアウェイ遠征!また行きたいなー! (青木美奈実)

—がんばれ、サンガサポーター—
応援で熱く、ガスで涼しく。

これからは、
ガスで快適節電、
ガス冷暖房。

今、ガス冷暖房が、
きてます!

大阪ガス

ガス冷暖房 検索

大阪ガス株式会社 広域エネルギー第1営業 〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目5番11号 電話 06(6205)4164

ホームタウンで
アツテQ!

第6回
長岡京市

2018シーズンは、各ホームタウンで盛んなスポーツを選手が自ら体験!!

9FW レンゾ ロペス
×
バドミントン

『若葉カップ』を毎年開催する長岡京市は、バドミントンの聖地として全国的にも知られています。ちょうどアジア大会でもバドミントンの熱戦が繰り広げられていた8月、レンゾ・ロペス選手はバドミントンに挑戦し、子どもたちとの交流を楽しみました。

サンガファン、サポーターの間で長岡京市は多くの有名サッカー選手を輩出して知られている地ですが、実は“バドミントンの聖地”でもあるのです。長岡京市で毎年開催されている大会『若葉カップ』は、“小学生バドミントンの甲子園”と言われるほどスポーツ関係者の間で注目を集めています。また、長岡京バドミントンジュニアスクールスポーツ少年団と長七バドミントンスポーツ少年団、長四バドミントンスポーツ少年団で構成される『長岡京市バドミントンスポーツ少年団』は、地元チームとして『若葉カップ』に参加し、毎大会好成績を挙げている強豪であるだけでなく、メンバー全員が開会式・閉会式での司会や入



場行進といった大会運営の重要な役割を担ってきています。今回は、そんな『長岡京市バドミントンスポーツ少年団』が練習の拠点としている長岡第七小学校体育館にレンゾ・ロペス選手が訪れ、バドミントンの体験を通して子どもたちと交流を深めることになりました。

レンゾ選手に聞いたところによると、故郷ウルグアイではあまりバドミントンは盛んではなく、レンゾ選手自身、競技を見たことがないとのこと。それだけに好奇心とチャレンジ精神旺盛なレン



ゾ選手は、初めて体験するスポーツに期待を膨らませていました。

最初はラケットの面にうまくシャトルを当てることができず、苦勞していたレンゾ選手でしたが、子どもたちとの打ち合いになると、サッカーで備わった空間知覚や動体視力のおかげか、うまくシャトルを捉えられるようになっていきました。また、190センチの長身と長いリーチを活かしたプレーを見て、コーチも思わず「あの体格はバドミントンでも有利ですね」と驚いていました。また、同行したジャイル通訳もかつてサンガのサッカースクールで子どもたちの指導にあたった経験を活かして、あっという間に子どもたちに溶

け込んでいました。

最後はレンゾチームとジャイルチームに分かれて子どもとダブルスを組んでの対戦。南米出身選手ならではのスポーツを心から楽しむ姿に反応したのか、子どもたちは次々と交代しながらレンゾ選手とペアを組み、プレーを楽しんでいる様子でした。サンガはシーズン終盤戦に向けて試合が続き、そして『長岡京市バドミントンスポーツ少年団』も大会を間近に控える大切な時期でしたが、予定時間を少しオーバーするほど盛り上がり、両者にとってスポーツを楽しむことを通して心を通わせることができた貴重な機会になったのではないのでしょうか。（8月26日取材）



初めてのバドミントン体験を通して、たくさん子どもたちとふれあえた！

①基本の説明

ストレッチなどの準備運動をした後、ラケットのグリップなど、基本の説明を受けるレンゾ選手。初めて手にするバドミントンのラケットに興味津々の様子でした。

②ショットの練習

素振りを練習した後は、ショットを打つ練習。最初は小さなラケットの面にシャトルがぜんぜん当たらず苦勞しましたが、対人の練習をする頃には、かなり上達していました。

③ダブルス試合

最後は子どもたちとダブルスを組み、ジャイル通訳チームと対戦。長身とリーチの長さを活かしたプレーに、ペアを組んだ子どもたちは驚きの声を上げていました。

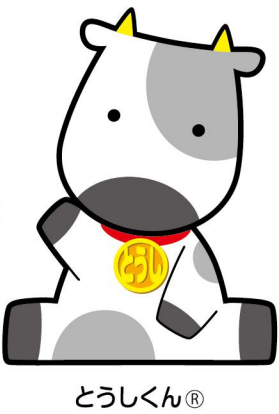
初めてのスポーツにチャレンジできてとても楽しかったです！子どもたちからも、たくさんの元気をもらい感謝です！

長岡京市バドミントンスポーツ少年団の皆さん、ご協力ありがとうございました！

とうし

10/4は

証券投資の日



とうしくん®

パーサ
日記



ほなまた!

ほなまた!



レーザーラモンRGM
サンガあるある

检索



みんながつながり隊っ!!

よっしいの
アドバイス

休日の過ごし方や
何をして遊ぶかなど
保護者が決めずに
子どもが選べるよう
心がけてください。



1981年5月14日生まれ。奈良県出身。大阪YMCAで幼児から小学を中心にサッカーをはじめ、さまざまなスポーツやキャンプの指導にあたり。2013年からサंगा普及部コーチ、2014年からサंगाがながり隊コーチとして活躍し、京都府内の小学校を巡回して子どもたちに自分で考えて行動できるメニューを実践。身体を動かすことの楽しさや、仲間を思いやり協力し合うことの大切さを伝えている。

「個サル」大好評開催中!!



「個サル」とは「個人参加型フットサル」の略称で、その日に集まったメンバーでフットサルを楽しみます。これからフットサルを始めたいと思っている方、チームに所属してないけどフットサルを楽しみたい方、ぜひお気軽に参加してください!!



みんなでゆる〜くエンジョイ!
エンジョイクラス
毎週金曜日 20:00~22:00
毎週土曜日 18:00~20:00
料金／男性¥1,000、女性¥800

初心者・女性集まれー！
初心者クラス
毎週水曜日 19:30～21:00
毎週木曜日 20:00～21:30
料金／男性¥1,000、女性¥800

詳しくはサンガブットサルパークホームページまで!!

SANGA FUTSAL PARK
サンガ フットサル パーク

平日10:00～24:00
土日祝 8:00～24:00
月曜休

★駐車場完備

〒610-0121 京都府城陽市寺田大谷141-1
ご予約・お問い合わせ：0774-58-0069

<http://www.sangafutsalpark.jp>

見て、ふれて、飲んで!できたての「うまさ」を実感!

**アサヒビール吹田工場へ
お越しください!**



アサヒビール京滋統括支社は「京都サンガF.C.」を応援しています。

ビール 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒のらぶであとはリサイクル。  **すべては、お客さまの「うまい」のために。** アサヒビール株式会社

さけ
お酒

工場見学のご案内
見学無料 要予約

アサヒビール吹田工場
大阪府吹田市西の庄町1-45
TEL. **06-6388-1943**
[お電話受付時間 9:00~17:00]

ホームページでもご予約できます
www.asahibeer.co.jp/brewery/

【ご注意】◎工場見学は予約制です。お手数ですが、必ずお電話などでご予約ください。電話番号はおかけ間違いのないようお願いいたします。
◎工場見学・試飲は無料です。(ビールの試飲は20分間、お1人様3杯までとなります。)
◎お車・バイクを運転の方、自転車でご来場の方、未成年の方、妊娠中や授乳期の方はビールの試飲ができません。
ソフトドリンクをご用意いたしております。



スクールの夏休み

毎年、サンガサッカースクールでは夏休みにスクール生を対象としたキャンプを実施。今回は、そんなサンガサッカースクールの夏休みの様子をご紹介します♪

6月30日(土)～7月1日(日) 1泊2日

網野キャンプ

対象/小学1～6年生

@京都府京丹後市網野町



「ビーチサッカーフェスタ」では、大会前に会場である砂浜の清掃活動をしました。



サッカー以外にも、お弁当箱を洗ったり、布団を畳んだり、お家の人がやってくれていることも自分たちで行いました。日常生活の面でもさまざまな経験をしてみんな一回り大きく成長した2日間でした。

網野キャンプといえば天然芝での「ふれあいサッカー教室」と砂浜での「ビーチサッカーフェスタ」が目玉の人気キャンプです。「ふれあいサッカー教室」には、京丹後市少年サッカーチームのお友だちも参加。「ビーチサッカーフェスタ」では普段と違う足元に苦戦していましたが、試合を重ねるごとに上達していました♪ みんなサッカーを通じて仲良しに♪

7月27日(金)～29日(日) 2泊3日

こまつカップ遠征

対象/小学4～6年生

@石川県小松市



前日は、日本に1台しかない巨大ダンプカーにも試乗することができました!



大会では、日頃のトレーニングの成果を発揮し、他チームとの対戦をしていく中で、それぞれが貴重な体験をし、成長できた3日間でした。

Jクラブの育成組織を含む32チームが参加。サッカーを楽しみ、サッカーを通じて出会った仲間たちとの交流を深め、心身ともに健やかに成長することを目的とした「豊田陽平杯争奪こまつJrサッカーフェスティバル2018(第22回こまつカップ)」でたくさんの経験を積みました。

7月24日(火)～26日(木) 2泊3日

チャレンジキャンプ

対象/小学1～6年生

@福井県今立郡池田町



「いろいろなことにチャレンジして、できることをたくさんつくる」をテーマにしたキャンプ。みんなで「泥遊び」や「ボルダリング」など、たくさんの方にチャレンジしました。もちろん、中には自分一人ではできなかったこともありましたが、仲間同士で助け合う姿をたくさん見ることができた3日間でした。



田んぼでの「泥遊び」は、はじめての子どもたちも多く、みんな大興奮!!



ボルダリングにもチャレンジ! はじめは苦戦していましたが、コツを掴んだらスイスイと登っていましたよ♪

8月17日(金)～18日(土) 1泊2日

にっこにこキャンプ

対象/年長児～小学2年生

@京都府城陽市



夜はキャンプファイヤーをして、みんなで一緒に歌をうたったりしました。



普段は、おうちの人がやってくれていることにも自分たちの力で挑戦。お弁当箱を洗ったり、台拭きをしたりしました。

はじめてお泊りを経験する子どもも多く、楽しみと不安を胸にキャンプがスタート。サッカー教室や水遊び、キャンプファイヤーなど、2日間いろいろな経験をしました。途中、おうちが恋しくなった子どももいましたが、たくさんのお友だちと思い出ができて、小さな身体以上に成長できたキャンプになりました。



キッズチア★スクール



元気いっぱいのパフォーマンスでサンガのホームゲームを明るく盛り上げているサンガキッズチア。

『元気』『笑顔』『心』をコンセプトに、サンガに関わるすべての人のきずなを深め、たくさんの人から愛されるチームを目指しています。

温かいサンガサポーターに支えられて

京都サンガF.C.キッズチアスクール つけ かなこ 柘植 可奈子コーチ



『京都サンガF.C.キッズチアスクール』は、西京極でのホームゲームのキックオフ1時間前にはゴール裏のサポーターの皆さんの前で、キックオフ15分前にはメインスタンド前でパフォーマンスを披露し、サンガを応援する皆さんに、『元気』『笑顔』『心』をお届けしています。サンガサポーターの皆さんからは、拍手や声援を送っていただくだけでなく、一緒にタオルを回して盛り上げてくださったり、温かいサポートに子どもたちはいつも勇気づけられています。本当にありがとうございます。パフォーマンスが終わった後、サッカーのユニフォームに着替えて皆さんと一緒にサンガを応援することを楽しみにしているスクール生も増えてきて、応援する人の気持ちを自分たちなりに感じ、チアリーダーとしてのパフォーマンスに還元しています。今後もこのように自ら行動して自らの成長につなげる自発性を伸ばしていきたいと考えています。

2009年からスタートした京都サンガF.C.キッズチアスクールも、今年

で10年目に突入し、来年は10周年を迎えます。開校時からのスクール生はすでに高校生になり、スクール生のみならず引継ぎの頼もしいお姉さんに成長しました。また、コーチとしてスクールを支えてくれる卒業生もいて、サンガチアリーダーの新たなステージへと進みつつあるのを感じています。これからも、スクール生一同、チームワークを高めながら、皆さんに『元気』『笑顔』『心』をお届けしていきますので、温かいご支援をこれからもよろしくお願いします。



サンガキッズチアスクールメンバー募集中!

対象/リトルクラス(年中・年長)
キッズクラス(小学1～3年生)

会場/西京極、太陽が丘のいずれか

詳しくは右のQRコードから!!



次号

SANGATIMES 2018年10月1日発行予定

選手インタビューやホームタウン企画など、盛りだくさんでお届けします!!

京都サンガF.C.オフィシャルフリーペーパー「サンガタイムズ」Vol.67 2018年9月1日発行

企画ディレクション/京都サンガF.C.
発行/株式会社京都パルサンガ
〒600-8009

京都府京都市下京区四条通室町東入函谷鈴町 87
ケイアイ興産京都ビル

印刷/株式会社グラフィック

※本誌の無断複製(コピー)、転載は、著作権法上の例外を除き
固く禁じられています。